

町税滞納者リスト 議会に提出

議事録記載でも「漏えい」



①「明るい湯河原になるよう声を上げていきたい」と話す土屋由希子町議＝神奈川県湯河原町役場で
②個人を特定できない形で滞納者リストの提出を求めることなどを決めた特別委員会＝3日、同町で

▼新人女性町議が批判



「氏名を黒塗り」にすることはできないのか」「守秘義務に違反しないのか」と問うた。ところが露本高信副町長は「議員も知っていてい

総務省自治税務局企画課の担当者は「湯河原町の詳細は把握していない」としながら、「税の徴収は特に強い公権力とされる。(外部への提供は)職務上知り得た秘密を漏らしてはならないと定める地方公務員法の守秘義務違反に当たり、普通に考えてあり得ない」と話した。

温泉地として名高い神奈川県湯河原町が揺れている。町が町税の滞納者リストを町議会に提出していることを会員制交流サイト(SNS)で疑問視した新人の女性町議が、「秘密会で出た話なのに外部に漏らした」として出席停止処分になった。これに怒った町民がオンブズマンを結成するなど、外部を巻き込んだ騒動に発展。地方議会の在り方が問われる事態になっている。

(木原育子)

「事情があつて納税できない人もいる。そういった一四の『町税等徴収対策人の気持ちを考えて』と、強化特別委員会」に町が二〇一一年から提出している。今年七月二十日の同特別会では、町民税や固定資産税などを滞納している約

▶出席停止処分に



二千件の個人名や法人名、住所、経過、処分内容を記した厚さ三、四センチのリストが各委員に渡された。自身も委員で、個人情報があまりに無防備に取り扱われているのに疑問を感じた土屋さんは同特別会で

「氏名を黒塗り」にすることはできないのか」「守秘義務に違反しないのか」と問うた。ところが露本高信副町長は「議員も知っていてい

傍聴した同オンブズマンの浜田知子代表(左)は「本来はリストの提供をやめるべきだが、ひとまず個人が特定されることはなくなつた」と述べる。浜田さんは同県藤沢市の元職員。「行政が個人情報をごんごんに簡単に扱っていたことに驚愕した。氷山の一角では危機感を持った。町のうみを

いんじゃないか。徴収が上れば一番いい」と答弁。富田幸宏町長も「最大の目的は情報の共有」と続けた。

スト提供を即時中止するよう求める請願書を富田町長に提出した。

そこまで来て、町議会はようやく事の重大さに気付いたよう。今月三日の同特別会で各委員は「資料は慎重に提出するよう求めるべきだ」と手のひらを返したような発言を繰り返して、黒塗りにするなど個人が特定できない形で提供してもらうことを決めた。